

整理番号:IB-023-1

安全データ(SDS)

作成日:2023年06月01日

改訂日: 年 月 日

1. 化学物質等及び会社情報

化学品の名称 : 金属性化粧板
 製品コード : KS-, KM-
 会社名 : イビケン株式会社
 住所 : 岐阜県大垣市青柳町300番地
 担当部署 : 建装事業部 品質保証部
 電話番号 : (0584)-89-0527
 FAX番号 : (0584)-89-5302
 緊急連絡電話番号 : (0584)-89-0527

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類 : GHS分類に該当しない
 (本製品は「成形品」であり、SDSの作成が必要な「化学製品」には該当しない)
 物理化学的危険性 : 該当なし
 健康に対する有害性 : 該当なし
 環境に対する有害性 : 該当なし
 危険有害情報 : 該当なし
 GHSラベル要素 絵表示 : 該当なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
 化学名又は一般名 : 金属性樹脂化粧板
 成分及び含有量

成分	含有量(WT%)
	KS-, KM-
メラミン樹脂硬化物	0~10
フェノール樹脂硬化物	10~30
パルプ繊維	35~55
アルミ箔	10~40
酸化チタン(IV)	0~5

官報公示整理番号 : 酸化チタン(VI) 【化審法】(1)-558 【労安法】191
 CAS No. : 酸化チタン(VI) 13463-67-7

4. 応急措置

目に入った場合 : 加工時、取扱時に生じた微粉末が目に入った場合は、速やかに清浄な水でよく洗い流し、必要であれば医師の診断を受ける。
 皮膚に付着した場合 : 加工時、取扱時に生じた微粉末が皮膚に付着した場合は、石鹼と清浄な水でよく洗い流し、必要であれば医師の診断を受ける。
 吸入した場合 : 加工時、取扱時に生じた微粉末を吸入した場合は、清浄な水でうがいをし、必要であれば医師の診断を受ける。
 飲み込んだ場合 : 加工時、取扱時に生じた微粉末を飲み込んだ場合は、清浄な水でうがいをし、必要であれば医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水、炭酸ガス、粉末、泡等の消火剤を使用する。
 使ってはならない消火剤 : 情報なし
 特有の消化方法 : 消火作業の際は必ず保護具を着用するとともに、風下の人を退避させる。

- 6. 漏出時の処置**
 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 該当なし
 環境に対する注意事項 : 該当なし
 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 該当なし
- 7. 取り扱い及び保管上の注意**
 取り扱い : 保護具を着用し、加工時に飛散する微粉末を吸い込まないようにする。また端面は鋭利なため、手などにけがをしやすいため保護手袋を着用して取り扱う。衝撃破損に注意する。
 保管 : 雨水に濡らしたり、直射日光にさらしたりすることは避け、常温常湿の屋内で水に濡れないように保管する。地面やコンクリート床面への直置きは避ける。
- 8. ばく露防止及び保護措置**
 許容濃度 : 該当なし
 日本産業衛生学会 : 酸化チタン(VI) 総粉塵 4mg/m³ 吸入性粉塵1mg/m³(2種粉塵に分類)
 ACGH : 酸化チタン(VI) 10mg/m³(TLV-TWA)
 : アルミニウム 10mg/cm³(アルミニウム金属粉塵)、
 5mg/cm³(可燃性粉末)、
 5mg/cm³(溶接ヒューム)(以上TLV-TWA)
 設備対策 : 加工時には粉塵が発生するため、局所排気装置を設置し、作業中は有効に作動させる。
 保護具
 吸引用保護具 : 防塵用マスク等を着用する。
 眼・顔面の保護具 : 側板付普通眼鏡等を着用する。
 手の保護具 : 軍手、布製手袋等を着用する。
 皮膚及び身体の保護具 : 作業衣等を着衣する。
- 9. 物理的及び科学的性質**
 物理状態、色 : 板状成形体(個体)
 臭い : ほぼ無臭
 融点／凝固点 : 該当なし
 沸点又は初留点及び沸点範囲 : 該当なし
 可燃性 : あり
 爆発限界(上限、下限) : 情報なし
 引火点 : 情報なし
 自然発火点 : 情報なし
 分解温度 : 情報なし
 pH : 測定不能(本製品は水に不溶なため)
 動粘性率 : 該当なし
 溶解度(水) : 水に不溶
 n-オクタノール／水分配係数(log値) : 情報なし
 蒸気圧(mmHg) : 該当なし
 密度及び/又は相対密度 : 約1.5(20℃)
 相対ガス密度 : 情報なし
 粒子特性 : 情報なし
- 10. 安定性及び反応性**
 反応性 : 化学的に安定
 化学的安定性 : 化学的に安定
 危険有害性反応可能性 : 通常の保管・取扱においては無い
 避けるべき条件 : 直射日光、水濡れ、強酸類及び強塩基類に注意する
 混触危険物質 : 情報なし
 危険有害な分解生成物 : 燃焼条件によっては、危険有害な燃焼副生成物が発生する可能性がある

11. 有害性情報

急性毒性	: 知見なし
皮膚腐食性／刺激性	: 知見なし
眼に対する重篤な損傷性 ／眼刺激性	: 情報なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 情報なし
生殖細胞変異原性	: 情報なし
発がん性	: 知見なし
生殖毒性	: 知見なし
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 情報なし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 情報なし
誤えん有害性	: 情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	: 知見なし
残留性・分解性	: 知見なし
生態蓄積性	: 知見なし
土壤中の移動性	: 情報なし
オゾン層への有害性	: 情報なし

13. 廃棄上の注意

可燃物として焼却可能だが、法的基準を満たした焼却場にて焼却する。
 焼却灰については、専門業者(許可を受けている処理業者)に依頼し処理する。
 廃棄する場合は、専門業者に依頼し処理する。
 廃棄方法については、廃棄上の注意を守り、原野、河川等に不法に投棄してはならない。

14. 輸送上の注意

危険有害性のない製品に分類され、安全上問題はないが、直射日光にさらされたり、水に濡れたりしないようにする。また、乱暴な取り扱いを避けること。
 国内規制がある場合の規制情報 : 情報なし

15. 適用法令

労働安全衛生法	: 表示対象物質 (第57条、施工令第18条別表第9 No.191 酸化チタン(VI))
	: 通知対象物質 (第57条の2、施工令第18条別表第9 No.191 酸化チタン(VI))

16. その他

記載内容の取扱い : 記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。
 また、注意条項は通常の場合を対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご使用下さい。